みんなとつながる！市議会活動レポ

三原市民体育大会で「シール投票」を実施しました

10月11日(日)に広報広聴委員会広聴部会員が、市民の皆様のご意見を伺う広聴活動の一環として、やまみ三原運動公園で開催された第18回三原市民体育大会において、「シール投票」を実施しました。用意した６つの政策テーマの中から、関心のあるテーマを３つ選んで、シールを貼って投票していただきました。あわせて、選んだ理由や日頃考えていることについて聞き取り調査を実施しました。

【聞き取り調査でいただいたご意見の一部を紹介します】

・少子化対策を進めてほしい。
・企業誘致により雇用を増やし、若い世代が戻ってこれるまちにしてほしい。
・地域のつながりが希薄になっている。お互いを支え合うつながりづくりが必要。
・自然災害に備え、防災対策を進めてほしい。









【今後に向けて】

議会から市民の皆様が集まる場へ出向くことで、普段は議会となかなか接点がない方々からも、直接貴重なお声を聴くことができました。本市議会では、今回いただいた貴重なご意見を今後の活動の参考とさせていただくとともに、今後も市民の皆様に身近で参加しやすい広聴活動の充実に努めてまいります。

～半どん夜市会場におけるシール投票の結果～

７月11日(土)に、帝人通りで開催された「半どん夜市」会場において、「シール投票」及び聞き取り調査を実施しました。

投票総数	483票	
回答者属性	10代以下	236票
	20～30代	99票
	40～50代	88票
	60代以上	60票

【投票結果】

投票項目	割合
子どもと教育の環境	28.0%
経済活性化	19.1%
福祉と健康	16.1%
地域の元気	16.1%
災害対策	14.3%
環境保全	6.4%

投票結果から、「子どもと教育の環境」への関心が高いことが分かりました。この結果は、半どん夜市という会場の特性上、子育て世帯や若年層の意向を反映していることは考慮する必要があると考えますが、今回の投票結果やいただいたご意見を踏まえ、11月に「市民と議会をつなぐ意見交換会」を開催します。(14ページ参照)